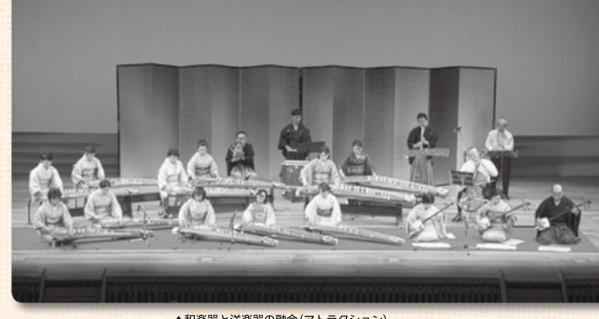


▲代表で感謝状を受け取る文学部の香取一郎さん(右)



▲和楽器と洋楽器の融合(アトラクション)

▲お茶席体験でおもてなしの心に触れる

### 佐原文化協会60周年記念式典・アトラクション

# 会場を満たす文化の香り

5月3日、創立60周年を迎えた佐原文化協会主催による記念式典が佐原文化会館で行われ ました。式典では文化協会で長年活動してきた14人が表彰され、その功績に対して感謝状 が贈られました。

式典後の記念アトラクションでは、古典舞踊部、民謡部、詩吟部、新舞踊部、音楽部の舞 台発表があり、磨かれた技の披露に、来場者は濃密な時間を過ごしました。

また、佐原中央公民館では、絵画、技芸、文学、書道、写真、工芸・造景美術、生け花の 7分野の作品展示が来場者の目を楽しませたほか、お茶席体験が行われ、作品鑑賞の合間の 癒しの時間となっていました。



### そば打ち体験教室

### 手先の感覚が全て



▲均一に混ぜないと切れやすいそばに

道の駅くりもとで、そば打ち体験教室が4月29日に開かれました。 そば打ちは大きく分けて「鉢」「延し」「包丁」の3工程があります。 一見して難しそうなのは麺を細く均等に切り分けていく「包丁」で すが、実は習得に一番時間がかかるのは「鉢」。鉢に入れたそば粉 と水を混ぜる作業です。ここでそばの香りや食感がほとんど決まり、 一滴の水の差し具合でも敏感に変わってしまうそうで、参加者はそ ば打ちの奥深さに感嘆していました。

### リトルリーグ全日本選手権大会 3位

### 敢闘! 連合チームで力を合わせ

11歳から13歳までを対象にした野球大会「インターミディエッ ト全日本選手権大会」が5月9日・10日に茨城県常陸太田市で行わ れ、小見川・佐原・銚子リトルリーグが連合チームで出場しまし た。東関東連盟の予選で1位通過したものの、準決勝では関西代表 貝塚リーグと接戦の末、サヨナラ負けとなってしまいましたが、3 位と健闘。優勝チームは、アジア太平洋選手権大会へ出場できるた め、開会式で選手宣誓を務めた松山大悟主将(佐原中)は悔しさをに じませ「次の全国大会を目指したい!」と力強く語ってくれました。



▲全国大会初出場の「小見川・佐原・銚子連合」チームのメンバー



外で遊ぶことが大好きな 元気な男の子です。

伊藤 優心くん 1歳9カ月(長岡) パパ 伸雄さん ママ 幸子さん



黒田 翔也くん 1歳9カ月(香取) パパ 拓也さん ママ あかねさん



石井 美織ちゃん 1歳9カ月(西部田) パパ 幸輝さん ママ 美知子さん



歌がとっても上手な 我が家のアイドル

鈴木 莉叶ちゃん 1歳9カ月(大根) パパ 邦宏さん ママ 辰子さん

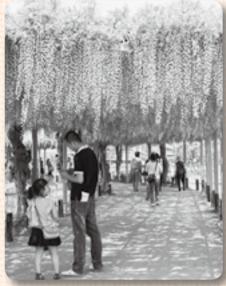
### 観藤会

## 降るような花房の中を歩く

水郷佐原水生植物園では、5 月3日、藤の花が見ごろを迎え ました。この日は天候にも恵ま れ、藤棚は多くの人でにぎわっ ていました。

木漏れ日の中、輝く散歩道を 行く観光客たちからは、「こん なにきれいに咲いていると思わ なかった。すごいねえ」「藤っ てこんないい匂いがするの?」 と歓声が上がり、手にした携帯 電話のカメラでしきりにシャッ ターを切っていました。

また、この日はほどよく吹く 風が気持ちよく、花房が揺れる



▲藤棚の入り口でさっそく撮影準備

たび辺りは藤の香りに包まれ、つかの間、夢心地に浸りました。

### 田植え体験

# のびの~び 泥んこわんぱく隊

ゴールデンウィーク 最終日の5月6日、道 の駅くりもと付近の田 んぼで、東京など都市 部から来た約140人の 家族連れが田植えに挑 戦しました。これは、 道の駅くりもとが都市 農村交流・グリーン ツーリズム事業として、 米作り体験希望者を募 集したものです。



▲カエルだって捕まえられた!

田んぼに入るのは初めてという人がほとんどで、「自宅近くには田ん ぼも見かけなくなり、今日をとても楽しみにしてきました」という親 子も。初めは田んぼに入るのを怖がっていた子どもも、慣れてくると 田植えの合間、ひょっこり顔を出すカエルなどの生き物を捕まえて大 はしゃぎ。大人も一緒に泥んこだらけで田舎を満喫していました。

### かわいいカモを作ろう

### 野鳥に親しみながら

5月3日、県立中央博 物館(大利根分館)で体験 講座が行われました。こ の日はカモなどの模型に 色付けをして、自分だけ のオリジナルのカモを作 成。ホームページで知っ て大利根分館を訪れた 蓮尾さん親子(柏市)は、 博物館の職員から指導 を受け、「初めての体験 で新鮮です」とお母さん



▲お父さん上手だね

が言えば、小学5年生の紗耶さんは出来栄えににっこり。その傍らで、 お父さんはまだ真剣に作業中でした。山武杉のチップを使った木質プ ラスチックのカモは、原材料の都合で扱っているのはここだけ。なお、 この講座は8月29日・30日にも行われます。

### 「好転反応」と言われても、 健康被害が出たら利用は中止

問消費生活センター ☎(50)1300

以前から続いている耳鳴りが治るのではとの思いから、電位治 療器の無料体験に通い、その後機器を購入した。使用すると指先 にかゆみを感じたので、担当者に伝えると、「好転反応(回復に 向かう過程の一時的現象)だから使用し続けて」と言われた。そ の後1週間使用したところ、かゆみが指先から体中に広がったた め使用を止めた。体調不良になり困っている。

#### ひとことアドバイス

▷事業者の「好転反応」「毒素がでている」などの説明は、利用 を継続させるためのセールストークである場合もあり、うのみに してはいけません。

▷健康器具や健康食品等を利用する際は体調の変化に注意し、健 康被害が出た場合はいったん中止して、早めに医師に相談しましょう。

# ころのこと

圖環境安全課 **☎**(50)1248

ごみステーションは、利用

者が協力して管理しています。

収集日以外や8時以降に出す

と、次の収集日までごみが残っ

てしまい周辺住民や通行人の

#### 「ごみ出し3原則」を地域のみんなで守りましょう

①決められた日の朝8時までに出す

②決められた場所に出す

③決められた指定袋に入れる

#### こみは分別して出しましょう

- ◇可燃ごみ…透明の指定袋
- ◇不燃ごみ…赤色の指定袋

迷惑となってしまいます。 ◇資源物 ペットボトル…緑色の指定袋、ビン・カン…黄色の指定袋、紙 類…ひもで十文字に束ねる、衣類・布類…半透明の袋に入れる

◇大型可燃ごみ…ひもで束ねる

◇埋立ごみ…半透明の袋に入れる